



# 会 報

札幌市中央区 北1条西3丁目

STV時計台通ビル6階

TEL(011)-251-6937

FAX(011)210-0929

<http://www.hokkaido-pta.jp>

## 『共に拓げる・友に拓がる輪を』

北海道 PTA 連 合 会 会 長 菊 川 哲 平

令和4年度、北海道 PTA 連合会の会長を仰せつかりました菊川です。1年間どうぞよろしく願いいたします。全道の会員皆様には日頃より北海道 PTA 連合会の活動や、地区・市町村 PTA での活動にご理解そして多くのご協力をいただき大変ありがとうございます。また、各教育関係団体の皆様にも、多くのご支援やご指導いただいていることに感謝申し上げます。

本連合会においては、3年ぶりに対面での通常総会を開催することができ令和4年度がスタートとなりました。総会内では昨年度の取組についてご報告し、本年度の活動における骨子等もお伝えすることができました。ご参集いただいた多くの理事の皆様や事務局長・子育て委員・代議員の皆様には本当に感謝申し上げます。そして、オンラインにて参集いただいた皆様にもお忙しい時間を割いて参加いただきありがとうございました。

総会でも述べさせていただきましたが、感染症の影響が続き活動が難しくなっている近年ではあります。しかし、私たちが今求められているのは、前年踏襲すべき良い活動や取組は社会状況や方法を考えながら行い継承し、また、今だからこそ必要とされている活動を常に模索しながら一步踏み出すことの大切さが必要だと感じております。子どもたちが日々の学校生活で勉強にも部活動や各行事に一生懸命取り組んでいる姿を見たときに、私たち PTA としても何ができるか、この状況だからこそ何が必要かを求め、様々な取り組み方や内容をアップデートし進むこと、踏み出す力とその歩みを止めない行動こそが最も大事であることを再認識しております。子どもたちの健やかな成長を見守り、保護者として、学校として、地域として手を差し伸べていく事は今後も私たちの活動の基軸となり、そして会員同士ではこのような時代だからこそ繋がりを大切に、共に活動する中での小さな輪からでもいい、その歩みが少しずつ大きな輪になり、活動を進めることで北海道全体が今までよりもっと前を向き、子どもたちの糧となるそんな温かな気持ちが溢れる環境作りや活動にご尽力いただけることを願っております。

私たちは、子どもたち、そして学校や地域の力強い応援団であります。会員皆様の日常の笑顔は地域全体を明るく灯します。これからも決して笑顔を絶やすことなく、この広い北海道の大地に常に種をまき、水を与え、子どもたちの満開の笑顔の花がいつの時代でも咲き誇るように、本活動において共に手を取り合い「学び・育み」頑張っていきましょう。私たちがこの活動を通して楽しく取り組んでいる姿は、いつも子どもたちは見て・感じています。まずは、支える大人たちが楽しむこと、それが成長する子どもたちの学びとなり伝わるはずで。

終わりに、引き続き本連合会といたしましては、よりよい地域の活動や取り組み、そして各教育団体で得た情報を皆さんと共有しながら、教育環境の充実と更なる構築に向けて活動を推進してまいりますので、今後開催や実施される活動に一人でも多くの会員皆様にご参加していただけるようお願い申し上げます。

各地域・各学校で進められる活動、その一步が明日を切り拓く大きな一步になることを信じて令和4年度の私たちの活動が始まります。

# 令和4年度の道P連活動がスタート！

6月11日(土)、全道各地区の理事・代議員の出席のもと、安全互助会総会、理事会と総会が3年ぶりに開催され、令和4年度の道P連の活動がスタートしました。

理事会に先立ち、北海道PTA安全互助会総会が開催され、東京海上日動札幌中央支店金融公務チーム課長海保敬章様よりご挨拶をいただいたのち、令和3年度の事業報告、決算報告、監査報告、令和4年度の事業計画案、会計予算案について審議が行われ提案通り承認されました。

総会ではご来賓として、北海道教育委員会教育長倉本博史様よりご祝辞をいただき、北海道小学校校長会会長紺野高裕様、北海道中学校校長会会長野崎均様、札幌市PTA協議会会長中野吉朗様にはご臨席を賜りました。

議事では、令和3年度の会務・事業活動報告、会計決算報告等が承認された後、令和4年度の活動の骨子案、事業計画案、会計予算案等の審議が行われ、提案通り承認されました。

役員改選では、菊川哲平氏が会長に再任されるとともに、11名の副会長、1名の顧問、3名の監査の皆様が選出されました。

総会の最後には、5団体と個人6名に対し、北海道PTA連合会会長表彰が行われました。



## 令和4年度 道P連役員名簿

役職	氏名	所	属
会長	菊川 哲平	2ブロック	上川南部P連
副会長	廣瀬 堅一	1ブロック	小樽市P連
	堀江 裕樹	2ブロック	旭川市P連
	駒野 圭史	3ブロック	函館市P連
	舩田 那由他	4ブロック	胆振東部P連
	吉田 哲	5ブロック	ホック中部地区P連
	後藤 一樹	会長指名	石狩管内P連
	谷 渕 友美	会長指名	南空知P連
	濱口 憲太	会長指名	釧路市P連
	工藤 雅人	北海道小学校長会	
	前田 真志	北海道中学校長会	
	橋本 理恵	子育て代表	旭川市P連

## 令和4年度 道P連監査・教師代表委員・ブロック代表子育て委員

顧問	萩澤 教達	前会長	石狩管内P連
監査	池上 千世乃	1ブロック	小樽市P連
	泉 宏史	2ブロック	旭川市P連
	岡村 金司	5ブロック	ホック中部地区P連
教師代表委員	加藤 広子	組織・連携	小樽市
	岡山 拓	教育・環境	石狩市
	真野 智美	子育て	恵庭市
ブロック代表 子育て委員	古内 誠也	1ブロック	石狩管内P連
	鈴木 正幸	3ブロック	渡島P連
	田端 晃貴	4ブロック	日高地区P連
	松橋 紗美	5ブロック	根室地方P連

## 事務局

事務局 局長	平田 弘子	札幌市中央区北1条西3丁目 STV 時計台通ビル 6階 TEL011-251-6937 (北海道PTA連合会) TEL011-221-7680 (北海道PTA安全互助会) Eメール info@hokkaido-pta.jp
事務局 次長	松浦 宣仁	
事務局 員	出村 好孝	
統括アドバイザー	谷垣 徳篤	

## 令和4年度北海道PTA連合会 ～基本方針～

私たちは、夢・未来を拓く子どもたちの幸せのために、何ができるか、何をしなければならないかをよく考え判断し行動することが求められます。また、子どもたちの健全な成長のためには、大人が自ら学び、子どもに範となる行動を示していくことが大切です。それらの点を踏まえ、次の3点を基本方針として活動を推進します。

- 会員の研修活動の充実をとおり、お互い高め合うとともに家庭教育力の充実を図り、豊かな心をもった子どもの育成に努めます。
- 本道の教育振興のために、地区PTA連合会と緊密な連携を図り、道P連事業の充実と教育課題の解決に努めます。
- 家庭・学校・地域そして行政との連携・協働を進め、子どもたちを取り巻く教育・生活環境の改善に努めます。

グローバル化や情報化、少子高齢化など今日の社会環境はめまぐるしく変化しています。そのことに伴い、子どもたちを取り巻く環境も大きく変化し、新たな問題も起きています。そのような中で、私たちは、高度化・複雑化する諸課題へ対応しながら、子どもたちが安心して生活できる環境、子どもたちを安心して育てられる環境づくりのために、責任をもって活動していくことが求められます。

令和4年度の課題として以下の点が挙げられます。

- ① 子どもたちの健全な成長を図っていく上での課題は多くあります。コロナ禍に対応した北海道ブロック研究大会はじめ、各地区P連や市町村P連、単位PTAの各種研究会・研修会をとおりして、諸課題についての実態把握を行うとともに解決に向けた討議を行っていくことが大切です。「地域とともにある学校づくり」「子どもたちの永遠の応援団としての家庭教育」「コロナ禍での子どもたちにとって楽しい学校生活」「笑顔で子どもたちと接するための家庭・学校・地域の連携」「情報化社会の中で子どもたちを守る活動」「自分たちが幸せになるためのまちづくり」等について、PTAとして今、求められていることは何か、その中で何ができるか、何をしなければならないか、また、私たちが将来の子どもたちへこの活動のバトンを繋げていくためにはどうすべきかを追求していきます。

その中で、各種研究会・研修会をとおり、会員一人一人が研鑽を積み、お互いに学び合い高め合い、そのことを子どもたちの健全な成長に結びつけていくことが大切です。

- ② 地区P連をとおりして、市町村P連・単位PTAとの情報の共有化を図り、道P連事業の充実と円滑な運営を進めながら、地区P連・市町村P連・単位PTA等の活動の活性化を図っていくことが大切です。そのためには、理事会や事務局長会、委員会等における各地区P連の情報交流や「会報」「委員会だより」「道P連ホームページ」「ブロック連絡会での道P連や委員会からの説明、地区交流」など、情報の共有化に向けた取組を充実させていくことが大切です。
- ③ 子どもたちの健全な育成を図っていくためには、子どもたちを取り巻く様々な課題解決や教育・生活環境の整備に結びつくよう、家庭・学校・地域・行政・教育関係諸団体との連携・協働をさらに進めていくことが大切です。

## 今年度の各委員会の取組

### 【組織・連携委員会】

#### 1 研究テーマ 『ともに学び、行動し、連携するPTA活動や組織の在り方』

#### 2 研究の視点

研究テーマを追究するためには、委員会がこれまでの成果を踏まえ、各PTA活動の推進に役立つ有効な情報を主体的に発信することが重要であることから、次の2つの視点に基づき活動を進めます。

- 持続可能なPTA活動・組織
- With コロナ時代のPTA活動

#### 3 研究の内容

- ① 昨年度実施したアンケート結果をもとに、PTA組織や活動を取り巻く全道の現況を整理し、問題点・課題等を明確にし、持続可能な子育て支援体制におけるPTA組織の在り方や活動の活性化へ向けた取組・改善策を探ります。
- ② 学校・家庭・地域が一体となって子どもを支える連携・協働体制の構築へ向け、PTA組織の維持・充実の仕方について協議を重ね、子どもを取り巻くすべての大人が子育てに関わる体制づくりについて研究します。
- ③ 令和5年度の研究大会に向け、発表テーマの見通しについて検討し、提言発表事例を選出・決定して、発表を依頼します。

### 【教育・環境委員会】

#### 1 研究テーマ 子どもとともに 大人も学び合い 心豊かな共育を目指して ～子どものために、大人がどう行動するか～

#### 2 研究の視点

今日的な教育課題やPTA活動に関わる問題点等のうち、子どもの教育、生活・教育環境等に関することをテーマとして研究・協議し、全道の研究や実践の指針を提供することをねらいとしています。子どもの健やかな成長のためには、大人の立場から子どもを取り巻く環境を見取り、その課題を把握し、大人が手をつないで解決に向けた具体的な取組の推進に努力していくことが重要であり、下記の研究内容について研究・今日語彙を進めていく。

#### 3 研究の内容

##### (1) 研究内容1 子どもの教育活動

- ①生活習慣の改善を目指す活動～「早寝・早起き・朝ごはん」運動推進や生活リズムの確立 など
- ②心を育てる活動～自然や社会での体験活動や家庭や地域での活動、たくましい心を育む活動など

##### (2) 研究内容2 大人の環境整備活動

- ①安心安全な地域づくり
- ②子どもを守り育てるための研修
- ③子どもへの働きかけ

※令和6年度の日P北海道ブロック研究大会の提言発表に向けて、重点的に研究を進めていきます。

### 【子育て委員会】

#### 1 研究テーマ 全道統一スローガン 「今 こころ輝いて 親として 人として」 今年度の研究テーマ 「豊かな心をもった子どもを育てる親のあり方」

#### 2 研究の視点

「豊かな心」をもち、「生きる力」を身につけた子どもの育成のためには、子どもたちを取り巻く大人の態度や行動が大切です。親は子どもにとって一番身近で深く関わる存在であり、人生の先輩として大変重要な役割を担っています。また、基本的な生活習慣・生活能力、豊かな情操、思いやりの心、善悪の判断など「生きる力」の基礎的な資質や能力は家庭教育の中で培われることから、家庭内で協力関係を築くとともに、地域との関わりをより一層深めながら、新しい時代の子育てに取り組んでいくことが大切です。そこで、道P連のHPを使い情報を発信・提供する活動を通して、地区並びに単位PTAへの発信源として、情報交流の充実を図り、活動が見える、わかる、参加したいという実践を目指します。

#### 3 研究の内容

- (1) 子育て委員会の活性化と組織の充実のあり方について取り組みます。
- (2) 「生きる力」を育てる家庭教育のあり方について取り組みます。
- (3) 子育て委員会発の課題提供源としての広報活動に取り組みます。

# 令和4年度 地区PTA研究大会・子育て研修会実施計画

令和4年6月24日現在

ブロック	No.	地区名	地区研究大会		地区子育て研修会		開催形態
			開催日	開催地	開催日	開催地	
1	1	石狩	11月12日(土)	恵庭市立恵庭小学校	11月12日(土)	恵庭市立恵庭小学校	同検
	2	小樽市	10月25日(火)	小樽市マリンホール	9月3日(土)	未定	別
	3	後志	8月28日(日)	岩内町	8月28日(日)	岩内町	同別
2	4	上川北部	8月27日(土)	オンライン	8月27日(土)	オンライン	同同
	5	旭川市	11月6日(日)	旭川市地場産センター神楽公民館	9月4日(日)	神楽公民館	別
	6	上川南部	11月18日(土)	上川町立上川小学校 書面交流	8月20日(土)	上川町立上川小学校 オンライン	別
	7	稚内市	11月4日(金)	稚内市総合文化センター	11月4日(金)	稚内市総合文化センター	同同
	8	宗谷	11月13日(日)	豊富町	11月13日(日)	豊富町	同別
	9	留萌	9月23日(金)	小平町 オンライン	9月23日(金)	小平町 オンライン	同同
3	10	函館市	9月4日(日)	函館市(函館大学)	11月頃	函館市(未定)	別
	11	渡島	10月23日(日)	森町立森中学校	10月23日(日)	森町立森中学校	同同
	12	檜山	予定なし		予定なし		
4	13	南空知	11月5日(土)	栗山町(Eki)	10月22日(土)	由仁町(ふれーる)	別
	14	北空知	11月12日(土)	赤平市	11月12日(土)	赤平市	同同
	15	胆振東部	10月	厚真町	11月12日(土)	むかわ町内(未定)	別
	16	胆振西部	11月12日(土)	壮瞥町(地域交流センター山美湖)	未定	室蘭市	別
	17	日高	11月13日(日)	浦河町総合文化会館	11月13日(日)	浦河町総合文化会館	同同
5	18	オホーツク東部	11月19日(土)	大空町東藻琴小学校	11月26日(土)	網走市呼人小中学校	別
	19	オホーツク中部	10月8日~9日	北見市民会館 オンライン	10月8日~9日	北見市民会館 オンライン	同同
	20	オホーツク西部	未定	遠軽町(未定)	未定	紋別市(未定)	別
	21	帯広市	11月27日(日)	とかちプラザ	11月27日(日)	とかちプラザ	同別
	22	十勝	7月18日(月)	上士幌町	7月18日(月)	上士幌町	同同
	23	釧路市	10月22日(土)	釧路市立美原小学校	9月中旬	釧路市立城山小学校	別
	24	釧路	11月13日(日)	メイン会場浜中町 他町村はZoomで参加	11月13日(日)	メイン会場浜中町 他町村はZoomで参加	同同
	25	根室	8月28日(日)	根室市(根室市文化会館、リモート開催)	8月28日(日)	根室市(文化会館)	同同

※地区研究大会と子育て研修会形態 \*同日・同内容(同同) \*同日・別内容(同別)  
\*別日・別内容(別) \*同日・内容検討(同検)

## 令和3年度 各地区研究大会の紹介

「コロナ禍でも多くの人に参加できる講演会を模索して」

稚内市連合PTA

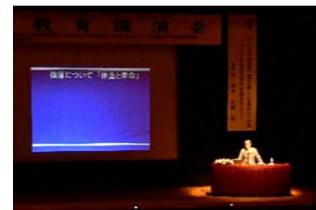
コロナ禍といわれる状況を迎えて早いもので3回目の春を迎えている。学校の教育活動におけるソーシャルディスタンスを図ることによる様々な制限があるのは言うまでもないが、PTA活動においても「集まる」ということそのものに困難性が生まれている。こうした中、稚内市PTA連合会では、コロナ禍における新しい形としてハイブリット形式での教育講演会を令和3年11月5日に開催した。当日は、稚内市総合文化センターを主会場として、同時にYoutube Liveを活用した生配信による「ハイブリット方式」での開催となった。

教育講演会は、「タニタの目指す食を楽しむ豊かな人生～タニタの社員食堂の秘話を交えて～」と題し、株式会社タニタ前代表取締役社長・谷田 大輔氏をお招きし講話をいただいた。稚内市総合文化センターの主会場に155名、Youtube Liveによる配信で視聴した145名の参加があり、合計で300名の参加のもと開催することができた。

今回の教育講演会の特徴的な点として、Youtube Liveによる配信の視聴による参加者が半数を占めたことがある。市連P事務局としてQRコードを記載したチラシを配付することで、パソコンだけでなくスマートフォンなど、それぞれの端末からの参加を可能にすることができた。また、金曜日の夕食時という開催時間帯であったにも関わらず、各家庭で視聴ができるというハイブリット形式ならではの参加の仕方も見られた。一方で、それぞれの学校では「みんなで集まって視聴しよう」という声かけがされるなど、「リアル」と「オンライン」の良さをうまく掛け合わせたり、コロナ前と同じように声をかけあって主会場での参加を組織化する様子が見られたりもした。

今後のコロナウイルス感染拡大状況が予測できない状況が続くなかで、状況を判断しながら保護者どうしがつながる機会を創造的につくることには難しさが伴う。こうした中で、今回の教育講演会は、オンライン形式やハイブリット形式による配信を活用したPTA活動のこれからのひとつのあり方を確かめ合うことができた。

(文責 稚内市連合 PTA 事務局 平岡昌輝)



「地域と学校の共同開催による研究大会」

胆振西部PTA連合会

「令和3年度第23回胆振西部PTA連合研究大会兼令和3年度第63回登別市PTA連合会研究大会」を令和3年9月25日に、日本福祉大学社会福祉学科教授である野尻紀恵氏を講師として、オンデマンド配信により実施しました（なお、当日の講演は、配信期間を1か月とし視聴できるようにしました）。講演のテーマは、「すべての子ども達の幸せを願い学校と地域における“排除”と“子どもの権利”に向き合う」でした。

今回の研究大会の特徴的な取組は3点あります。

1点目は、登別市社会福祉協議会と登別室蘭青年会議所等との共催としたことです。「子どもたちのためにできることをしよう」という共通の認識のもと、本研究大会の意義や役割などについて入念に打ち合わせを行いました。それぞれの立場ならではのアイデアが盛り込まれた企画となりました。

2点目は、講演の前に高校生が「学校や地域における『生きづらさ』や『息苦しさ』、『苦しいこと』や『楽しいこと』等」を一人一人の声としてワークショップを通して出しました。その内容を野尻氏が確認し、高校生の考えに触れながら「多様性を認め合う」ことについてお話いただきました。「多様性を認め合う」ことは難しいが考え続けていかなければならない課題であることを再認識するとともに、今後の子育てや教育活動の参考となる内容でした。

3点目は、本研究大会を終えて、登別市の高校生が中心となり、市内の小中学生にも参加を呼びかけ、「ピンクシャツデー」の取組につなげたことです。「ピンクシャツデー」とは、実話から誕生したカナダ生まれのいじめ反対運動で、ピンクシャツを着たり、ピンク色のものを身につけたりすることで、いじめについて考え、いじめられている人と連帯する思いを表すという日です。令和4年2月24日（木）に市内の小学校・中学校・高等学校・中等教育学校でそれぞれの児童会・生徒会を中心に様々な取組が行われました。

地域と学校が一体となって研究大会を進めたことで、子ども達の心の成長につながる取組となったことは大きな成果です。ご尽力いただきました関係者の皆様、PTA会員の皆様に感謝申し上げます。

(文責 胆振西部PTA連合会研究会担当 秋葉洋範)

# 第 69 回 日本 PTA 北海道ブロック研究大会 オホーツク北見大会

- 1 開催期日 令和4年10月8日(土)～9日(日)
- 2 会場 【第1日目 分科会】 ・Youtubeによるオンライン開催  
第2日目 全体会】(予定) ・Youtubeによるオンライン開催  
(北見市民会館よりライブ配信)
- 3 主催 日本PTA北海道ブロック協議会(北海道PTA連合会・札幌市PTA協議会)
- 4 主管 オホーツク中部地区PTA連合会
- 5 後援 公益社団法人日本PTA全国協議会 文部科学省 北海道 北見市 美幌町  
津別町 訓子府町 置戸町 佐呂間町 北海道教育委員会 北見市教育委員会  
美幌町教育委員会 津別町教育委員会 訓子府町教育委員会 置戸町教育委員  
会 佐呂間町教育委員会 北海道小学校長会 北海道中学校長会  
オホーツク管内校長会 各市町校長会 北海道公立学校教頭会 オホーツク管  
内教頭会 各市町教頭会 公益社団法人日本教育会
- 6 参加者 道内PTA会員ならびに教育関係者 900名程度
- 7 参加費 1,000円
- 8 大会スローガン 「Well-being(ウェルビーイング)」  
～夢・未来を拓く子どもたちの幸せのために～
- 9 大会主題 子どもたちを「誰一人取り残さない」よりよい家庭・地域のつながりを目指して
- 10 大会日程

## 【第1日目 10月8日(土)】

・Youtubeによる配信(10月8日公開～12月末まで配信予定)

## 【第2日目 10月9日(日)】

・Youtubeによる配信(当日限定公開予定) ※地域の感染状況により、日程変更あり

9:15 9:30 9:45 10:45 12:30 12:45

受付	アトラクション	全体会	記念講演	閉会行事
----	---------	-----	------	------

- 11 記念講演 講師 森崎博之氏(俳優 タレント)  
演題 「父親目線の子育てと食べることの大切さ」

## 12 分科会テーマ

領域	分科会テーマ	担当
第1分科会	組織・運営 PTAとコミュニティスクール ～地域とともにある学校づくり～	札幌市PTA協議会 (清田区PTA連合会)
第2分科会	家庭教育 コロナ禍における家庭教育の重要性 ～子どもたちの永遠の応援団として～	帯広市PTA連合会 石狩管内PTA連合会
第3分科会	学校支援 コロナに負けるな! ～子どもたちに楽しい学校生活を～	稚内市連合PTA ホーツ西部地区PTA連合会
第4分科会	地域連携 家庭、学校、地域が連携し、 未来を担う子どもたちを育てるために ～笑顔で子どもたちと接するために～	函館市連合PTA 宗谷管内PTA連合会
第5分科会	食育 食育でつながる地域との学校	札幌市PTA協議会 (豊平区PTA連合会)
特別第1	北海道 中学生 討論会 自分たちが幸せになるためのまちづくりとは?	ホーツ中部地区PTA連合会
特別第2	地域独自の テーマ 地域スポーツを生かした児童生徒の 体力向上と運動習慣の定着 ～カーリングを通じてのwell-being～	ホーツ中部地区PTA連合会

## 北海道 PTA 安全互助会制度の補償について

■こんな時、見舞金が出ます。事故が発生したら、速やかに手続きをしましょう。

<園児・児童・生徒(学校管理下外)傷害補償>学校の管理下外でのケガおよび死亡の見舞金

- ・登下校中やご自宅でのケガ
- ・スポーツ（少年団活動を含む）でのケガ
- ・自転車・ドライブでのケガ
- ・授業のない日の部活動中のケガ

<PTA(活動中)傷害補償>PTA 主催行事において起きたケガおよび死亡の見舞金

- ・スポーツ行事や学年・学級レクでのケガ
- ・研修活動でのケガ

※園児・児童・生徒の場合は学校管理下外に限ります

<賠償責任補償(PTA)>PTA 活動中の賠償責任を補償します

- ・PTA 主催のお祭りで、PTA 役員の誘導ミスにより来場者がケガをした

<賠償責任補償(PTA+子ども 24 時間)>園児・児童・生徒の賠償責任を 24 時間補償します

- ・児童が自転車で通行人に衝突し、通行人がケガをした

■未加入校はぜひご加入をお願いします。通年を通して、ご加入いただけます。

子どもたちの学校を離れての活動や PTA 行事に安心して参加できるように、補償内容等をご理解のうえ、ぜひご加入いただくようお願いいたします。

<会費> **令和4年5月始期分から会費が下記の通り変更となっております。**

【園児・児童・生徒(学校管理下外)傷害補償】	被保険者 1 人につき	400 円(1 年間)
【PTA(活動中)傷害補償】	1 世帯につき	195 円(1 年間) <b>(変更)</b>
【賠償責任補償(PTA)】	被保険者 1 人につき	18 円(1 年間) <b>(変更)</b>
【賠償責任補償(PTA+子ども 24 時間)】	被保険者 1 人につき	400 円(1 年間)

新たに加入を希望する PTA は、PTA 安全互助会までご連絡ください (☎011-221-7680)

北海道 PTA 連合会  
令和4年度

## 小・中学生総合補償制度 (団体総合生活保険)

子どもたちの笑顔あふれる活発な日常をお守りする「もしも」の際の「備え」です！

- ◆各学校でご加入いただく北海道 PTA 安全互助会制度の上乗せ補償として、各ご家庭で任意加入いただける制度をご用意しています。
- ◆学校内外を問わず、様々な危険から 24 時間、お子さまをお守りします。新型コロナウイルス感染症も補償対象です。
- ◆本制度は年 1 度の募集となり、今年度募集はすでに終了しております。あらかじめご了承ください。
- ◆詳細な補償内容や申込手続き方法は、4 月に各学校で配布されるパンフレットをご確認下さい。

【引受保険会社】



**東京海上日動火災保険株式会社**

【お問い合わせ先】札幌中央支店金融公務チーム ☎011-271-7285

札幌市中央区大通西 3-7 北洋大通センター17 階

22-TC00894 令和4年5月作成